

地産地消通じて 自給率向上貢献

県JAグループ互礼会

県JAグループは6日、新年互礼会を岐阜市宇佐南の県JA会館で開き、グループ各団体の役員らが飛躍を誓った。

来賓の古田肇知事や小林勝利東海農政局長、JAグループの役員ら約40人が出席した。

JA岐阜中央会の櫻井宏会長は「昨年は食料安全保障に大きな課題を突きつけられた。国産の農畜産物の供給を強化し、地産地消の

取り組みを通じて食料自給率の向上に貢献したい」とあいさつ。古田知事は「県産品を世界に発信し、農業のブランド化を進める。また農業の新しい課題に取り組んでいく」とあいさつした。



あいさつする櫻井宏会長＝岐阜市宇佐南、県JA会館